

会

報

社団法人 日本病理学会
〒113-0033
東京都文京区本郷2-40-9
ニュー赤門ビル4F
TEL: 03-5684-6886
FAX: 03-5684-6936
E-mail jsp-admin@umin.ac.jp
http://jsp.umin.ac.jp/

社団法人日本病理学会

第265号

平成22年(2010年)2月刊

1. 平成22年度日本病理学会病理専門医試験について

平成22年度の病理専門医試験は、7月24日(土)、25日(日)に京都府立医科大学にて行われます。受験希望者は申請書類取り寄せ等につき、学会事務局にお問い合わせください。

平成22年度日本病理学会病理専門医試験 申請要綱

1. 病理専門医試験を受験しうる者は、日本病理学会病理専門医制度規程により下記の資格すべてをそなえた者であること。
 - (イ) 日本国の医師免許を取得していること。
 - (ロ) 死体解剖保存法による死体解剖資格を取得していること。
 - (ハ) 出願時3年以上継続して日本病理学会会員であること。
 - (ニ) 日本病理学会の認定する研修施設において5年以上の人体病理学を実践した経験を持ち、その期間中に次の各項の研修を修了していること。ただし、5年の実践期間のうち最高1年までを、厚生労働大臣の指定した臨床研修病院における臨床研修(臨床検査医学研修を含む)をもって充当すること、また、法医学の研修期間は、2年(法医学専攻の大学院修了者)までを充当することができる。
 - (ホ) いちじるしく片寄らない症例についてみずからの執刀による病理解剖(剖検)を行い、病理解剖最終診断報告書を作成した剖検例を50例以上経験していること。
ただし、剖検例40例以上と剖検講習会受講のどちらでも可とする。
- (b) いちじるしく片寄らない症例についてみずから病理組織学的診断を行った生検ならびに手術切除検体5,000例(50例以上の術中迅速診断を含む)以上を経験していること。
- (c) 日本病理学会(支部を含む)、国際病理アカデミー日本支部等の主催する病理組織診断に関する講習会を受講していること。
- (d) 日本病理学会等の主催する細胞診に関する講習会を受講していること。
- (ホ) 人体病理学に関する原著論文または学会報告が3編以上あること。
- (ヘ) 人格・識見に関する研修指導者の推薦があること。
- (ト) 人体病理業務に専任していること。
2. 病理専門医試験を受けるには、受験願書及び資格審査申請書に必要な書類を添付して、日本病理学会へ申請するものとする。
3. 資格審査申請書について
 - 1) 資格審査申請書は、日本病理学会が病理専門医の資格があるかどうかを審査するに必要な書類である。したがって、その記載内容が適正であり、かつ、誤りや不明な点がないよう留意すること。
 - 2) 資格審査申請書には、必ず同封の所定の用紙を使用し、2部(1部は写しで可)を提出すること。
4. 病理専門医試験に必要な書類は、次の通りである。
 - 1) 試験願書(写真4×3cm 2葉、受験票を含む)
 - 2) 受験資格審査申請書
 - 3) 医師免許証の写し 1部
 - 4) 死体解剖資格認定証明書の写し 1部
 - 5) 研修施設が日本病理学会認定の研修施設(認定施設および登録施設)であることの証明書の写し
 - 6) 人体病理学についての業績(原著あるいは学会演題)

会費口座自動振替のお知らせ

平成22年度会費・病理専門医部会のお引き落とし予定日は平成22年3月23日です。お届け口座のご確認をよろしくお願いいたします。

学術集会会場での現金による会費納入のお取扱いはしていません。郵便振替もしくは口座自動振替(平成22年度分につきましては受付終了)をご利用下さい。

社団法人日本病理学会事務局 〒113-0033 東京都文京区本郷2-40-9 ニュー赤門ビル 4F
TEL: 03-5684-6886 FAX: 03-5684-6936
e-mail: jsp-admin@umin.ac.jp

抄録) 3編の別刷ないし写し 1部

- 7) 50例の剖検症例の剖検診断書(報告書)のコピー(申請者の署名必須)を付した病理解剖リスト 1部
 - 8) 迅速診断についての経験症例50例のリストならびに報告書の写し(署名入り) 1部
 - 9) 病理組織診断に関する講習会への参加を証明する書類あるいは参加証の写し
 - 10) 細胞診に関する講習会への参加を証明する書類あるいは参加証の写し
 - 11) 剖検例40例以上50例未満で受験申請する方は、日本病理学会主催の剖検講習会(4月27日)の受講証の写し
 - 12) 推薦書 1部
5. 申請期間:平成22年4月1日より平成22年4月30日まで(消印有効)
 試験実施日:平成22年7月24日(土)、25日(日)
 試験会場:京都府立医科大学
6. 受験手数料として、金30,000円を申請時前納すること。
 7. 試験合格者は、認定証交付時に資格認定料金20,000円を納入すること。
 8. 試験合格者は、自動的に病理専門医部会員になり、部会費年額金6,000円を納入すること。
 9. 申請宛先
 〒113-0033 東京都文京区本郷2-40-9
 ニュー赤門ビル4F 日本病理学会事務局
 TEL: 03-5684-6886 FAX: 03-5684-6936
 E-mail: jsp-admin@umin.ac.jp

注意事項

- 1) 申請書へ必要事項を記載するにあたっては、別紙「記載例」(ここでは省略)および別記「病理専門医試験申請の書類作成に関する注意事項」を参照すること。
- 2) 記載項目の中で、記載しきれない事項は備考欄を使用すること。
- 3) 上記1.(二)の臨床検査医学研修は日本臨床検査医学会の認定する研修施設における必須学科の研修に限る。
- 4) 上記1.(二)(c)の日本病理学会(支部を含む)、国際病理アカデミー日本支部等の主催する病理組織診断に関する講習会とは、春期日本病理学会総会時の病理診断講習会と病理専門医の更新時クレジットの対象集会のみが該当するが、疑問の点は病理学会事務局に問い合わせること。
- 5) 上記1.(二)(d)の日本病理学会等の主催する細胞診に関する講習会とは、医師を対象とし全域を網羅したものであることが要件であり、現時点では日本病理学会主催による「細胞診講習会」および日本臨床細胞学会による「細胞診断学セミナー」のみが該当するが、疑問の点は病理学会事務局に問い合わせること。

(別記) 病理専門医試験申請の書類作成に関する注意事項

1. 死体解剖資格:受験申請時に、死体解剖資格を得ていないと受験は認められません。受験の前年度末までに必ず死体解剖資格を得るようにして下さい。死体解剖資格申請を厚生労働省に申請中で、受験資格申請までに間に合わなかった人が申請してくることがありますが、この場合も受験資格は認められません。
2. 業績:受験資格申請に必要な業績は人体病理学に関する論文、学会発表が3編以上です。学会発表の場合は必ず抄録の写しを添えて提出して下さい。なお、業績の3編すべてが学会発表の抄録のみは不可で、少なくとも1編がしかるべき雑誌あるいは「診断病理」等に投稿発表されたものであること、また、少なくとも1編が申請者本人が筆頭である必要があります。特に、病理学会以外の学会あるいは地方会での発表抄録の場合は、申請者本人が筆頭であるものに限りません。また、3編は内容に重複がないものに限りません。

原著論文は人体病理に関するものの他、人体材料を用いた実験的研究も可です。

3. 剖検記録:剖検は申請者本人が自ら行った50例で、申請者本人ならびに指導医の自筆署名がなされた正式報告書原本(施設名が印刷されていること)のコピーとします。患者名はマジックなどで消して下さい。なお、コンピュータで作成された正式報告書では電子署名の他に、申請者の自筆署名をして下さい。申請の為にワープロなどで新たに作成された剖検報告書は正式書類としては認められません。
4. 迅速診断報告:患者名はマジックなどで消して下さい。
5. 病理組織診断に関する講習会への参加を証明する書類あるいは参加証の写し:申請者本人の氏名が記入されたものに限りません。

日本病理学会病理専門医制度運営委員会
 病理専門医資格審査委員会

2. 平成22年度日本病理学会口腔病理専門医試験について

平成22年度の口腔病理専門医試験は、7月24日(土)、25日(日)に京都府立医科大学にて行われます。受験希望者は申請書類取り寄せ等につき、学会事務局にお問い合わせください。

平成22年度日本病理学会口腔病理専門医試験 申請要綱

1. 口腔病理専門試験を受験しうる者は、日本病理学会口腔病理専門医制度規程により下記の資格のすべてをそなえた者である。
 (イ) 日本国の歯科医師免許を取得していること。

- (ロ) 死体解剖保存法による死体解剖資格を取得していること。
 - (ハ) 出願時満3年以上継続して日本病理学会会員であること。
 - (ニ) 日本病理学会の認定する研修施設において満5年以上の人体病理学を实践した経験をもち、その期間中に次の各項の研修を修了していること。
 - (a) いちじるしく片寄らない症例についてみずからの執刀による病理解剖を行い、病理解剖学的診断を附したものの10例以上を経験していること。
 - (b) 口腔領域のいちじるしく片寄らない症例についてみずから病理組織学的診断を附した生検1,000例（若干の迅速診断を含む）以上を経験していること。
 - (c) 細胞診の基礎的能力を修得していること。
 - (ホ) 人体病理学に関する学会報告または原著論文が3編以上あること。
 - (ヘ) 人格・識見に関する研修指導者の推薦があること。
2. 口腔病理専門医試験を受けるには、受験願書及び資格審査申請書に必要書類を添付して、日本病理学へ申請するものとする。
 3. 申請期間：平成22年4月1日より平成22年4月30日まで（消印有効）
試験実施日：平成22年7月24日（土）、25日（日）
試験会場：京都府立医科大学
 4. 受験手数料として、金30,000円を申請時前納すること。
 5. 試験合格者は、認定証交付時に資格認定料金20,000円を納入すること。
 6. 申請宛先
〒113-0033 東京都文京区本郷2-40-9
ニュー赤門ビル4F 日本病理学会事務局
TEL：03-5684-6886 FAX：03-5684-6936
E-mail：jsp-admin@umin.ac.jp

3. 会員の訃報

以下の方がご逝去されました。

福士逸寿 学術評議員（平成22年2月8日ご逝去）

お知らせ

1. 第14回国際内分泌学会について

日時：平成22年3月26日（金）～30日（火）

会場：国立京都国際会館

病理関連シンポジウム：

3月28日（日）午後2時20分～4時

テーマ Molecular Aspects of Endocrine Tumors update

演者1：Shioko Kimura, Endocrinology Section, National Cancer Institute, National Institutes of Health, USA

“Stem cells in thyroid carcinomas.”

演者2：Ryohei Katoh, Department of Pathology, Yamaguchi University

“TTF-1 and its function in thyroid carcinogenesis.”

演者3：Guido Rindi, Department of Pathology, University of Parma, Italy

“Heritable Gastroenteropancreatic NET: diagnostic aspects and EU classification guidelines.”

演者4：Asa, Sylvia, Department of Pathology, University of Toronto, Canada

“Pituitary lesions in genetic endocrine tumor syndromes”

2. 第10回（平成22年度）山崎貞一賞の受賞候補者募集について

申込み締切り：平成22年4月30日

連絡先：（財）材料科学技術振興財団 山崎貞一賞事務局

〒157-0067 東京都世田谷区喜多見1-18-6

TEL：03-3415-2200 FAX：03-3415-5987

E-mail：prize@mst.or.jp

第7回日本病理学会カンファレンス

2010 岡山

主催 日本病理学会研究推進委員会
世話人 松川昭博（岡山大学）

日程：平成22年8月6日（金） 午後1時より
平成22年8月7日（土） 午前12時まで

会場：岡山コンベンションセンター

〒700-0024 岡山市北区駅元町14番1号

Tel. 086-214-1000 Fax. 086-214-3600

URL：http://www.mamakari.net/



The Japanese Society of Pathology

テーマ：「炎症と免疫、癌」

10名の招待演者による講演と一般演題（ポスター形式）を予定しています。

一般演題募集：抄録（WORD形式：タイトル・発表者名・所属・本文600字以内を
添付ファイルにて下記事務局宛メールでお送りください。

締切：平成22年6月4日（金）

参加登録：参加登録用紙に必要事項を記入し、下記事務局宛メールまたはFAXでお申し
込みください。参加登録用紙は、下記ホームページからダウンロードして下
さい（近日中にアップします）。

締切：平成22年7月30日（金）

参加費：日帰り 一般5,000円、学生1,000円、懇親会費3,000円

宿泊者 一般15,000円、学生10,000円（含参加費、懇親会費）程度

申込先・問い合わせ先事務局

松川昭博（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科）

〒700-8558 岡山県岡山市北区鹿田町2-5-1

ホームページ：http://www.okayama-u.ac.jp/user/byouri/pathology-1/conference.html

TEL. 086-235-7141 FAX. 086-235-7149

E-mail：pathology.okayama@gmail.com